

Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信2月号



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2 2012-2013
February
vol.8

国際ロータリー 第2660地区
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

「育もう未来の力を ～飛躍～」

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013
February
2 vol.8

CONTENTS

「世界理解月間」によせて	1
ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS)に参加して	2
青少年交換 クリスマスパーティー	3
2012-2013年度 米山学友・ロータリー財団学友・GSEアルムニ会 合同忘年会	4
第24回 第2660地区 ガバナー杯争奪軟式野球大会を終えて!	5
2012-2013年度クラブ・ビルダー賞 表彰者	6
ロータリー財団情報	7
災害支援プロジェクト報告(第20回)	8
米山奨学委員会 / ロータリー財団	10
2012年12月度 会員数・出席報告	13
敬弔 / お知らせ	14
文庫通信	15

「世界理解月間」によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫



2月は「世界理解月間」に指定されています。

RI理事会は、「世界平和のために不可欠な理解と親善」を強調する例会プログラムを計画し、特別な活動に着手することによって、世界理解月間を祝うよう、すべてのロータリークラブに要請しています。

また、1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、ロータリーの創立記念日にあたります。ロータリーではこの日を世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定め、この日の意義をとくに強調し、国際理解と友情と平和にむかって献身するよう要請されています。

田中 作次RI会長は「この日にあわせて平和活動を計画して欲しい」と希望されています。

このことは、昨年3月のPETSの際に、各クラブ会長様にはウグイス色のリーフレット「2012-2013年度 ロータリー世界平和フォーラム」をお配りしています。

即ち、①クラブや地区の平和フォーラムを開催する、②地域平和フォーラムを開催する、③国際双子クラブによる協力関係を結ぶ(姉妹クラブ、友好クラブ)、④ロータ

リー平和フェローを推薦する、⑤紛争の根底にある原因に取り組む奉仕プロジェクトを支援する、を検討、実施して下さいとおっしゃっています。

クラブにおいては、①国際的に活躍する卓話者を手配する、②学校や大学から交換学生や留学生をクラブ例会に招く、③研究グループ交換の元チーム・メンバーを紹介するプログラムを企画する、④世界的問題に関する討論会を開く、⑤国際的な文化芸術を主題にした催しを主催する、⑥国際色を強調した他のプログラムを計画するなど、さまざまな活動を展開していただくようお願い致します。

この機会を利用して、未実施のクラブは国際奉仕活動に新たに挑戦したり、疎遠になっている姉妹クラブ、友好クラブと連絡を取ったりしてはいかがでしょうか。2月はまた、ロータリー友情交換、あるいはその他のロータリー財団プログラムへの支援を奨励するのに格好の月です。

世界理解月間は、ロータリークラブが親善、平和、世界中の人々の相互理解といったロータリーの究極目的の探求を推進する好機です。

ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)に参加して

ガバナー・エレクト
福家 宏 (八尾中央RC)



地区ガバナーに就任するためには、国際ロータリー、ロータリー財団について十分に理解を深めておかななくてはなりません。そのために日本で2回のGETS、(9月と11月)および米国サンディエゴでの国際協議会(1月)への参加が義務付けられています。GETSの機会には、時期を合わせてロータリー・コーディネーター・セミナー、地域財団セミナー、ロータリー研究会、米山奨学会セミナーなども開催されます。GEはこれらのセミナーにも出席を求められますので、3~5日間程度は連日学習を続けることになります。因みに国際協議会は1週間です。

さてGETSでの学習項目は多岐にわたります。「地区Gの責務、リーダーシップ」は当然のことですが、会員増強、新世代、ロータリーの友、米山奨学会、公共イメージ、公式訪問、未来の夢計画などについて、聴講やワークショップで学習します。発言を求められる機会も多いので、緊張感を持って1日を過ごすことになります。また殆どのGEは配偶者同伴です。奥様方には配偶者用のプログラムがちゃんと用意されていて、Gの配偶者としての心得などについて勉強されます。さらに国際協議会の「国際祭りの夕べ」で国際色のあるパフォーマンスを披露しなければならず、奥様方はその内容についても相談し、決定されます。2回目のGETSでは奥様方のご指導よろしくGEも共に「東京音頭」の踊りを練習致しました。

2回のGETSを通じて「RI戦略計画」というものが最前面に出されて来て、いよいよ本格的に取り組んで行かねばならないと言うことを、強く感じました。即ち3つの優先項目「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」について具体的にどのように取り組むのか、また中核となる価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)の理解をどう進めるのか、大きな課題に直面していることを痛感させられました。

この記事が掲載される頃には国際協議会はすでに終了しており、ロン・バートン次年度RI会長の次年度テーマや方針がすでに示されている訳ですが、私も次年度の地区方針をしっかりと皆様にお示しをしなければならず、考えております。とりわけ「未来の夢計画」に基づく新しい補助金制度を全てのクラブの皆様にご理解を頂いて、有効にご利用頂くための準備も進めて参りたいと思います。またその頃と言えば、PETS、地区チーム研修、地区協議会のための準備に目の色を変えていることと思いますが、しっかりとこなして参る所存です。皆様のご協力をお願い致します。

青少年交換 クリスマスパティー

青少年交換委員会 委員長
角谷 真枝 (茨木西RC)

2012年12月15日(土)17:20より、シティプラザ大阪にて青少年交換委員会主催のクリスマスパーティーを開催いたしました。来日学生は来日後5か月経ち、日本語はポチポチしゃべれるようになってきていますが、この頃はホームシックに陥りやすい時期でもあります。したがって、そういった経験を経てきた、学友会(ROTEX)の会員が主体となって毎年このパーティーの企画運営をおこなっています。私達委員会の委員もどのような催しが企画されるのか、毎年楽しみにしています。

まず委員長挨拶の後、8月に派遣を予定しています5名(男子4名 女子1名)の派遣候補生に、派遣先で必ず必要となる自己紹介を、予行演習をかねてしてもらいました。英語で自己紹介する人もいれば、日本語だけの人もありましたが、やはりまだまだ恥ずかしそうな様子でした。彼等が交換プログラムを終了し、再来年のクリスマス会で大きく成長した姿をみるのが、今から楽しみです。

次に来日学生達の出し物として、アメリカからの学生による国歌の合唱あり、大好きな詩の朗読あり、ダンスあり、フランスからの来日学生ヨアン君は、ホストファミリーのパパ、ママの演奏つきでシャンソンを歌って、喝采をあげ



ていました。学友の女子は全員がサンタクロース姿でAKBの歌とダンスを披露。その後、老いも若きも参加者全員が、ムカデじゃんけんゲームなるもので盛り上がり、プレゼント交換をおこなってパーティーは終了となりました。

閉会時には1月に帰国するオーストラリアからの派遣生ベンジャミン・ワイルド君(ホストクラブ:大阪本町RC)に地区からのプログラム修了書を授与いたしました。最後にパスト委員長でもある、大阪本町RCの岡田会長に閉会のご挨拶を頂いてクリスマスパーティーは終了いたしました。



2012-2013年度 米山学友・ロータリー財団学友・GSEアルムニ会 合同忘年会

財団奨学金・学友委員会 委員長

北埜 登 (東大阪東RC)

2012年12月22日(土)18時30分より昨年に引き続き地下鉄堺筋本町駅近くのドルフィンズにて、恒例となった米山学友、ロータリー財団学友会、GSEアルムニ会、の第3回3委員会合同の忘年会が、今年度は米山学友主催で開催しました。

PG岡部泰鑑様、ロータリー財団委員会委員長溝畑正信様をはじめ、PSC会員、GSEアルムニ会、米山学友および関連委員会のロータリアンを含め総勢73名の出席で、盛大な忘年会になりました。

当日は、米山学友のトゥ・ハートラン・ティさんの司会で、開会の挨拶、出席者の紹介、乾杯の挨拶で忘年会が始まりました。

ロータリー財団学友からは、2010～2011年度国際親善奨学生の土手加奈子さん(ベナン共和国アフリカ共同開発大学)がアフリカでの体験談や日本との違いを興味深く話し、2003～2004年度国際親善奨学生の中川洋



一さん(ドイツJ.W.G・フランクフルト・アム・マイン大学)は、留学の体験を通して現在の研究活動や、人生観が大きく影響を受けた事や、他のPSC会員からも今後のロータリーや学友の関わりについて抱負を述べていました。

米山学友会からは、それぞれの米山奨学生がユニークなプレゼンテーションを行いました。

GSEアルムニ会は、2013年度にドイツ・ハンブルクに派遣するメンバーを紹介しました。

今年は参加人数が多く、米山学友の方々が、クリスマス衣装を着て楽しいゲームなどで、学友の交流が深まり、非常に盛り上がった意義のある会となりました。

今年度よりPSCと、GSEアルムニ会は、日本ロータリー学友会に加入参加し今後、学友同士、委員会同士の交流を深め、ロータリーの活動にも大いに活性化されると期待します。

第24回 第2660地区 ガバナー杯争奪軟式野球大会を終えて!

大阪平野RC 野球同好会監督
伊藤 英樹

今大会はいきなりの雨に見舞われ、予定を1週間遅れ10月7日にRI第2660地区ガバナー高島凱夫様をお迎えして開幕。Aブロックは吹田西RC・大阪帝塚山RC・大阪中之島RC・吹田RCそして我が大阪平野RCの5チーム。Bブロックは八尾東RC・くずはRC・大阪うつほRC・八尾RC・大阪城北RCそして大阪東淀ちゃやまちRCの6チーム。新チーム2のフレッシュな組み合わせとなりました。Aブロック吹田西RCの連覇成るか、BブロックくずはRCのリベンジは果たせるのか、真の王者八尾東RCの久しぶりの参加と今大会は興味の尽きない大会となりました。途中3日間の雨に見舞われ、スケジュールも大幅な変更を余儀なくされ、それでなくとも各クラブ共、クラブ行事その他の行事で多忙な時期に人員確保で頭を悩まされたことであらう、お察し申し上げます。棄権試合もありましたが、何はともあれ今大会において大した事故も怪我もなく、野球を愛する皆様と楽しい時間を過ごせ、親睦をはかれました事、ホストチームとして大変嬉しく存じ上げます。その中で予想通りの実力を発揮され優勝された八尾東RCの皆様おめでとうございます! また惜しくも準優勝の吹田西RCの皆様お疲



れ様でした。決戦の日に棄権せざるを得なかった貴クラブの皆様の心情、野球をこよなく愛する者の一人としてしかとこの胸に受け止めさせて戴きます。また今大会にご参加できず、悔し涙を流された大阪大手前RC、寝屋川RCの皆様、次大会の参加楽しみにしております。次大会ホストクラブをされます大阪東淀ちゃやまちRCの皆様、ご苦労をおかけしますがよろしくごお願い申し上げます。今大会が皆様のお陰をもちまして無事終了出来ました事本当に感謝の念に耐えません。

皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞 表彰者

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫

クラブ・ビルダー賞は、ロータリー・クラブのサポートと強化に大きく貢献したロータリアンを表彰する賞です。
今年度は、4名の方が受賞されました。今後とも、ロータリー・クラブの発展にご尽力をお願い申し上げます。

2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞 受賞者

- 大阪フレンドRC **今村 聖三** 会員
- 豊中千里RC **藤原 安雄** 会員
- 大阪西南RC **青木 達也** 会員
- 大阪東RC **楢崎 正博** 会員

クラブ・ビルダー賞とは……戦略計画の目標の一つである「ロータリー・クラブのサポートと強化」において大きく貢献したロータリアンを称えるものです。この賞は、地区によって管理され、地区ガバナーが毎年10名までのロータリアンにこの賞を授与します。

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

【ゾーン・チーム研修】

次年度2013-14年度のためのロータリー財団ゾーン・チーム研修がRRFCの主催で行われます。

日時:2013年2月12日(火)(登録12:30~13:00セミナー
13:00~17:00)

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)

対象:2013-14 年度ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区財団委員長、地区補助金委員長、RRFC補佐、ロータリー財団学友コーディネーター、ポリオ撲滅コーディネーター、ロータリー・カード・コーディネーター

研修の内容はご報告いたします。

【事前会議・財団地域セミナー】

ロータリー財団地域セミナー前日の2012年11月25日、RRFCの主催で、新補助金制度の推進と残る懸念の解消に向けて、ゾーン別に意見交換が行われました。34地区から92名が参加し、各地区財団委員長より進捗状況の報告、パイロット地区からの助言もあり、有意義な場となりました。次年度地区財団委員長は1月にサンディエゴで行われる研修の前に意気込みを語るなど親交を深めました。26日のロータリー財団地域セミナーには、約300人が参加し、新補助金制度や学友の支援、東日本震災復興支援報告、ポリオ、ロータリー日本財団など幅広い内容が取り上げられました。ウィルキンソン財団管理委員長からは日本のロータリアンの尽力に感謝の言葉がありました。また、インドから到着したばかりの田中作次RI会長が応援に駆けつけられ、参加者はスタンディング・オベーションで歓迎しました。

【日本ロータリー学友会 全国大会】

11月25日には、日本ロータリー学友会の主催による、第2回全国大会も開催されました。新補助金制度では、各クラブや地区が、海外のロータリアンと協力する機会が増えることが予想されます。海外のクラブと協力する際に、全世界で活躍する学友の協力が得られれば、クラブのプロジェクトもさらに活性化し、言語やインターネット、ソーシャルネットワークの活用などに関する助力も得られるでしょう。

【大口寄付者午餐会】

11月27日には、ロータリー財団への大口寄付者への感謝の会である大口寄付者午餐会が開催されました。今年は田中作次RI会長年度を祝福すべく例年を大幅に上回る280名以上の参加があり、盛大な会となりました。田中会長、ウィルキンソン財団管理委員長、ヒューコ事務総長をはじめとするロータリー・シニア・リーダーより御礼と激励のお言葉を頂きました。また、2007-08年度第2580地区国際親善奨学生のエドワードさんは医師として東日本震災とミャンマーでの人道支援活動についての経験を語り、平和な世界のために良心をつなぎ合わせてほしいと訴えました。

【ポリオ症例数】

2012年12月31日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日~12月31日	2011年 1月1日~12月31日
アフガニスタン	35	80
パキスタン	58	198
ナイジェリア	119	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	6	309
世界合計	218	650

*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。こちらの症例数は「世界ポリオ撲滅推進計画」のHPからいつでも最新情報が確認できます。

【今後の予定】

2013年

- 1月 国際協議会(13-19日)・FV研修(18-19日)
グローバル補助金申請書式 OPEN
- 2月 RRFCゾーン・チーム研修
2660地区補助金管理セミナー
- 5月 ロータリー世界平和フォーラム広島(17-18日)
- 6月 GSE報告書・補助金申請期限(30日)
ロータリー財団功労表彰状締切(30日)
- 7月 全地区が新補助金制度の利用を開始
ロータリー平和フェローシップ申請締切(1日)
ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(2日)

災害支援プロジェクト報告(第20回)

災害支援プロジェクト 委員長
岡部 泰鑑 (大阪城南RC)

1. 地区災害支援プロジェクト委員会2012-13年度活動内容 (2012年12月13日 地区内クラブに発信)

[1] 東日本大震災支援活動の継続

(1) 各クラブ主導プロジェクトの支援

① プロジェクト候補情報の共有化と地区内クラブ協力体制の推進

各クラブに入るプロジェクト情報で各クラブ単独では対応できないものや地区に直接入るプロジェクト情報は地区内全てのクラブに公知し情報の共有化を図ると共にクラブ単独では対応できないものは地区内他クラブに参加協力を呼び掛け複数クラブで対応するプロジェクトフォーメーションを支援する。

② 各クラブ主導のプロジェクトへの補助金支援

各クラブ主導のプロジェクトで申請があり適切と認められたものに対しては地区基金を用いた補助金による資金援助を行う。

＜当面の補助金支給のルール＞

補助金の上限・・・・・・・・・・・・ 70万円

プロジェクト総額に対する比率・・・・ 50%以内

プロジェクト内容・・・・・・・・・・・・ 人道的支援を原則とする

(2) 地区基金への募金活動の推進

現在地区基金は180万円弱と枯渇寸前であり、各クラブからの協力支援による基金の充実が急務である。今後もあらゆる機会を通じて引き続き募金協力を呼び掛ける。当面の募集目標金額は2年間総額で1,000万円とする。地区基金の現状は以下の通りである。

〈収入〉	・クラブ寄付金	15クラブ	246万円
	・繰越金等		76万円
		小計	322万円
〈支出〉	・補助金	4プロジェクト	143万円
〈残高〉			179万円

(3) 地区主導プロジェクトの選定と推進

多様化する現地ニーズの多面的な情報収集と的確な見極めを心がけると共に、規模が大きいプロジェクト等で地区全体として対応するのが適当なプロジェクトに対しては災害支援プロジェクト委員会が窓口となり地区主導プロジェクトとして推進する。

(4) 支援活動の啓発と活動内容の公知

支援活動継続の必要性への認識を常に喚起するため、あらゆる機会を通じて被災地の状況や当地区支援活動の具体的な事例等を各クラブに発信啓発する。また基金の使用状況等活動内容をタイムリーに報告すると共に、地区ホームページにて公開し地区広報活動の一助とする。

[2] 大規模災害支援体制の在り方の検討

過去、大規模災害発生時にはその都度各クラブに支援募金を呼び掛け地区としてまとめたうえで被災地に送付してきたが、募金が集まるまでに時間を要しタイミングを失った対応となるケースもまま見られ、また大災害が連続して発生した場合には各クラブに多大な負担を強いることになった。いつ起こるか分からない大災害支援によりタイムリーに対応し各クラブの負担を平準化するため、地区としての新たな大規模災害支援体制の在り方を検討する。

2.災害支援地区基金の状況

災害支援地区基金の状況(2013年1月11日現在)

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
	合計	3,618,094円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
	合計	1,431,000円	

【残高】

	預金残高	2,187,094円	2013年1月11日現在
--	------	------------	--------------

米山奨学委員会/ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2012年11月末	全国寄付金合計額	645,288,044円(前年度比6.12%増)
	第2660地区寄付金合計額	40,815,300円(前年度比12.66%増)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	42,075,950円
	2. 第2660地区	40,815,300円
	3. 第2750地区	39,306,743円
	4. 第2760地区	37,587,700円
	5. 第2770地区	36,042,600円
	6. 第2590地区	35,650,200円
	7. 第2580地区	30,142,319円
	8. 第2820地区	26,259,500円
	9. 第2790地区	22,526,100円
	10. 第2670地区	21,220,850円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
朱 明義	1回目	茨木RC
根岸 宏邦	3回目	高槻東RC
田中 春次	3回目	高槻東RC
松浦 寛法	5回目	高槻東RC
河内 幸枝	3回目	吹田RC
吉野 繁夫	4回目	吹田RC
本田 壽子	5回目	吹田RC
上本 博	5回目	吹田RC
中井 健	6回目	吹田RC
大枝 朗	9回目	吹田RC
橋本 豊	1回目	吹田江坂RC
今村 啓志	5回目	吹田江坂RC
渡辺 忠雄	5回目	吹田江坂RC
山内 久生	10回目	摂津RC
神田 保廣	2回目	摂津RC
西島 英信	3回目	摂津RC
渡辺 岳夫	1回目	大阪RC
岸本 忠三	4回目	大阪RC
白方 彰三	1回目	大阪なにわRC
中山 文隆	1回目	大阪なにわRC
吉内 忠春	1回目	大阪フレンドRC
高田 利美	2回目	大阪フレンドRC
長元 良二	1回目	大阪咲洲RC

氏名	回数	クラブ名
長崎 三男	3回目	大阪咲洲RC
荒石 義一郎	4回目	大阪咲洲RC
高瀬 久美子	3回目	大阪城北RC
岡本 健	1回目	大阪天満橋RC
森本 章裕	1回目	大阪天満橋RC
高良 尚志	2回目	大阪天満橋RC
土井 憲一	4回目	大阪天満橋RC
中村 健輔	4回目	大阪天満橋RC
小寺 一矢	5回目	大阪天満橋RC
安田 義治	5回目	大阪天満橋RC
城戸 高史	1回目	大阪南RC
庄司 茂	1回目	大阪南RC
鮫島 武信	1回目	大阪南RC
小林 豊光	1回目	大阪南RC
入江 義雄	1回目	大阪南RC
岸田 功	2回目	大阪南RC
吉川 晃司	2回目	大阪南RC
奥村 安正	3回目	大阪南RC
樋口 學	7回目	大阪南RC
早川 清一郎	9回目	大阪柏原RC
地久里 昌廣	3回目	大阪平野RC
竹田 和哉	1回目	大阪北RC
田中 実	1回目	大阪北RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
小林 隆太郎	1回目	大阪北RC
澤井 治郎	1回目	大阪北RC
大槻 文藏	1回目	大阪北RC
富田 英孝	1回目	大阪北RC
小谷 泰造	1回目	大阪北RC
白石 元宏	1回目	大阪北RC
松本 浩一	1回目	大阪北RC
米田 芳弘	1回目	大阪北RC
土肥 雄治	1回目	大阪北RC
柳原 賢治	1回目	大阪北RC
三木 秀治	1回目	大阪北RC
高林 伸行	2回目	大阪北RC
岡田 徹	2回目	大阪北RC
大堅 敢	2回目	大阪北RC
仙田 恒夫	2回目	大阪北RC
浅井 隆	2回目	大阪北RC
吉川 健之	2回目	大阪北RC
浜田 晋	3回目	大阪北RC
宇賀 良太	3回目	大阪北RC
山浦 莊平	3回目	大阪北RC
緒方 満	3回目	大阪北RC
池田 喜八郎	3回目	大阪北RC
松本 進也	4回目	大阪北RC
西村 淳	4回目	大阪北RC
古野 清賢	5回目	大阪北RC
池田 裕之	1回目	東大阪RC
河畑 誠治	1回目	東大阪RC
国宗 範彰	3回目	東大阪RC
山本 哲三	5回目	東大阪RC
樽本 文男	7回目	東大阪RC
竹中 照次	8回目	東大阪RC
向井 伸太	9回目	東大阪RC
辻本 一義	7回目	東大阪RC
立岡 寛次	8回目	東大阪RC
井上 善博	2回目	東大阪みどりRC
北井 孝彦	2回目	東大阪みどりRC
小川 高弘	1回目	東大阪中央RC
宮崎 康治	5回目	東大阪中央RC
吉川 宏	1回目	東大阪東RC
駒林 廉弘	1回目	東大阪東RC

氏名	回数	クラブ名
大橋 秀典	2回目	東大阪東RC
山本 義治	14回目	八尾RC
松井 良介	1回目	八尾RC
川田 隆	2回目	八尾RC
寺坂 哲之	6回目	八尾RC
中川 将	6回目	八尾RC
居相 英機	6回目	八尾RC
橋本 雄司	8回目	八尾RC
新宮 一誓	1回目	八尾RC
泉 寛治	6回目	八尾中央RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年11月)

クラブ名	回数
高槻東RC	22回目
大阪天満橋RC	51回目
大阪南RC	82回目
大阪北RC	79回目
東大阪RC	55回目
東大阪東RC	41回目
八尾RC	55回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	クラブ名
薩摩 和男	大阪RC
近藤 雅彦	大阪RC
出口 湛龍	大阪RC
佐伯 照道	大阪RC
本田 孔士	大阪RC
原 正和	くずはRC
粟津 直晶	くずはRC
山本 章弘	大阪RC
榊 彰一	大阪RC
海老原 善隆	大阪RC
末吉 勸四郎	大阪イブニングRC
堀 浩司	大阪船場RC
中川 和之	大阪船場RC
根来 登	大阪船場RC
沖 真一郎	大阪船場RC

米山奨学委員会/ロータリー財団

氏名	クラブ名
鍵田 秀明	大阪御堂筋RC
武島 秀吉	大阪御堂筋RC
田村 謙之助	大阪御堂筋RC
石原 純一	大阪心斎橋RC
高橋 史郎	大阪心斎橋RC
本田 智教	吹田西RC
阿部 吉秀	吹田西RC
嶋田 薫	東大阪RC
中山 学	東大阪RC
辻村 順一	くずはRC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
猪奥 年紀	1回目	交野RC
奥 嘉隆	7回目	交野RC
佐藤 文三	1回目	大阪RC
大坪 清	3回目	大阪RC
土田 修	2回目	大阪RC
山本 良一	2回目	大阪RC
大林 剛郎	1回目	大阪RC
井村 達男	2回目	大阪RC
羽鳥 敬彦	2回目	大阪RC
三木 敏裕	2回目	大阪城南RC
濱田 厚男	1回目	高槻RC
清水 利男	1回目	高槻RC
岩井 祐造	4回目	高槻RC
中村 雄策	1回目	くずはRC
今中 七郎	1回目	くずはRC
平尾 公介	2回目	くずはRC
林 祐弘	1回目	くずはRC
駕田 毅	2回目	くずはRC
川島 吉博	1回目	くずはRC
山口 誠治	3回目	箕面千里中央RC
原 暎	4回目	箕面千里中央RC
水野 明人	2回目	大阪RC
上山 英介	3回目	大阪RC
上野 昌也	5回目	大阪RC
樋口 信治	1回目	大阪RC
岸本 忠三	1回目	大阪RC

氏名	回数	クラブ名
谷川 正	4回目	大阪RC
平山 明彦	3回目	大阪船場RC
Domenico Cantatore	4回目	大阪船場RC
西村 文延	2回目	大阪船場RC
俣野 富美雄	3回目	大阪船場RC
斧原 秀夫	3回目	大阪船場RC
松谷 廣信	2回目	大阪船場RC
北野 克己	3回目	大阪船場RC
齋藤 憲司	3回目	大阪船場RC
武田 實	3回目	大阪船場RC
齋藤 満	4回目	大阪船場RC
澤田 宗久	4回目	大阪船場RC
甚田 隆康	4回目	大阪船場RC
伊澤 武尚	3回目	大阪船場RC
大西 博孝	1回目	大阪御堂筋RC
高橋 勝彦	1回目	大阪御堂筋RC
中川 憲育	1回目	大阪御堂筋RC
永通 明温	2回目	大阪心斎橋RC
竹田 正司	2回目	大阪心斎橋RC
原田 繁	3回目	大阪心斎橋RC
芦邊 康徳	2回目	大阪心斎橋RC
石橋 優一	1回目	大阪心斎橋RC
坂口 道倫	1回目	吹田西RC
瀧川 紀征	3回目	吹田西RC
小林 哲	3回目	吹田西RC
梶山 高志	3回目	吹田西RC
辻本 一義	3回目	東大阪RC
義之 清規	3回目	東大阪RC
清水 浩一	2回目	東大阪RC
井戸本 忠彦	2回目	東大阪RC
森田 康夫	1回目	東大阪RC

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	クラブ名
古谷 裕子	大阪中央RC
若林 俊子	大阪東RC
三木 敏裕	大阪城南RC
境 紀世治	大阪心斎橋RC
片岡 大	東大阪RC

2012年12月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 回数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	3	67.65	56.59
	池田くれは	29	27	1	0	2	-2	3	83.53	83.53
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	80.33	77.86
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	3	89.65	86.95
	豊中	45	44	4	2	3	-1	4	89.82	76.62
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	3	80.77	77.21
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	4	74.28	72.96
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	92.68	82.68
	小計	240	240	12	11	11	0		82.34	76.80
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	3	94.57
茨木東		39	39	4	0	0	0	3	87.40	78.43
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	86.21	72.41
千里		36	38	0	3	1	2	3	88.89	77.04
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	91.86	86.05
摂津		40	39	2	0	1	-1	3	95.16	69.70
吹田		62	60	8	0	2	-2	4	95.10	90.98
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	3	90.97	78.88
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	92.91
高槻		50	50	6	4	4	0	4	90.30	80.59
高槻東	37	35	1	1	3	-2	3	92.96	90.78	
高槻西	22	22	0	1	1	0	4	95.45	71.59	
小計	446	443	36	12	15	-3		92.41	81.17	
IM第3組	大東	44	43	0	1	2	-1	3	98.33	94.09
	大東中央	26	26	10	0	0	0	3	90.94	81.63
	枚方	38	41	0	6	3	3	3	92.69	84.66
	門真	29	32	6	3	0	3	3	92.47	78.50
	交野	31	32	1	1	0	1	3	80.84	76.99
	香里園	14	14	0	0	0	0	3	95.24	83.33
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	74.76	61.90
	守口	41	42	3	2	1	1	4	81.17	77.89
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	86.54	78.85
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	3	93.33	82.50
四條畷	11	11	0	0	0	0	3	100.00	100.00	
小計	357	361	29	14	10	4		89.66	81.85	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	87.23	76.57
	東大阪中央	35	34	0	1	2	-1	3	77.67	73.57
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	3	83.49	72.55
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	81.03	72.41
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.20	64.94
	大阪柏原	28	30	2	2	0	2	4	94.93	90.65
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	50.00	37.50
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	73.58	73.15
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	3	94.34	86.93
	八尾東	23	25	1	2	0	2	3	80.29	63.71
小計	366	377	14	17	6	11		81.88	71.20	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 回数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	93.62	80.89
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	3	83.87	72.04
	大阪北	195	200	0	8	3	5	3	81.37	69.86
	大阪北梅田	51	49	3	0	2	-2	3	77.78	65.36
	大阪西	70	73	0	3	0	3	3	85.96	79.14
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	3	84.42	81.17
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	3	77.23	56.76
	大阪西北	53	52	0	0	1	-1	3	90.78	85.10
	大阪そねぎき	36	35	22	0	1	-1	3	94.11	86.32
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	3	91.06	82.02
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	3	88.33	75.85	
大阪ユニバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	3	97.70	81.61	
小計	654	665	44	24	13	11		87.19	76.34	
IM第6組	大阪	255	265	0	12	2	10	3	75.27	58.83
	大阪東	118	118	0	5	5	0	3	90.57	81.09
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	86.11	61.11
	大阪城東	42	42	5	2	2	0	3	90.34	84.63
	大阪中之島	29	29	2	3	3	0	2	96.55	73.74
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	2	96.97	90.91
	大阪城北	53	54	3	1	0	1	4	74.13	72.14
	大阪天満橋	67	68	0	2	1	1	3	91.94	89.25
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	88.09	81.34
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	3	93.93	84.21
新大阪	34	34	0	2	2	0	3	84.76	80.95	
小計	732	745	18	29	16	13		88.06	78.02	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	3	94.44	79.17
	大阪本町	25	27	2	6	4	2	4	81.04	69.23
	大阪御堂筋	33	32	1	1	2	-1	3	87.50	78.13
	大阪南	142	142	0	6	6	0	3	81.70	72.67
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	4	89.65	72.22
	大阪なにわ	25	27	2	3	1	2	4	95.25	83.04
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	90.92	83.76
	大阪西南	99	97	18	2	4	-2	4	100.00	71.25
	大阪船場	40	41	0	2	1	1	3	96.00	87.70
	大阪心斎橋	36	36	0	1	1	0	3	98.17	76.42
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	3	95.27	90.68	
小計	515	518	33	23	20	3		91.81	78.57	
IM第8組	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	96.35	88.58
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	3	89.58	72.92
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	3	94.61	80.39
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	3	94.74	77.19
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	3	93.42	84.25
	大阪帝塚山	55	52	4	0	3	-3	4	82.35	70.83
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	65.31
	大阪アーバン	28	27	7	0	1	-1	3	72.84	70.37
	小計	309	302	19	3	10	-7		89.47	76.23
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員数	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3651	205	133	101	32		87.9	77.5

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

菅本 憲市郎 会員(新大阪RC)

2012年12月30日逝去(享年74歳)

会長、幹事

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

●クラブ合併の予定

大阪本町RCと大阪御堂筋RCが2013年7月に合併することになりました。

合併後のクラブ名称：大阪御堂筋本町ロータリークラブ

合併期日：2013年7月1日(RIの合併承認日は2012年11月21日です。)

クラブ事務局住所：〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-5-12 心斎橋アーバンライフ603号室
TEL：06-6777-3468 FAX：06-6777-3471

例会日：木曜日 12:30より

例会場：ホテル日航大阪
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-3-3
TEL：06-6244-1111

文庫通信 (304号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

記念講演から

- ◎「日本政治の行方」
島田敏男 2012 3p (米山梅吉記念館館報)
- ◎「リーダーに求められるコミュニケーション技法」
八百谷和子 2012 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「日本は世界で一番夢も希望もある国です」
金 美齡 2012 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「日本の進路と誇りある国づくり」
櫻井よしこ 2012 4p (D.2520地区大会レポート)
- ◎「豊かな生、豊かな死」
朔 元則 2012 18p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「東アジアの絆を求めて」
姜 尚中 2012 10p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「百済歴史遺跡地区の世界文化遺産登録に向けて」
李 タウン 2012 7p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「34年間の取材メモから見える日本、そして世界の課題」
柳澤秀夫 2011 10p (D.2600地区大会報告書)
- ◎「『お金の世界』から『いのちの世界』へ」
菅野典雄 2012 7p (D.2530地区大会記念誌)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL: 06-6264-2660
FAX: 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

●ホームページアドレス

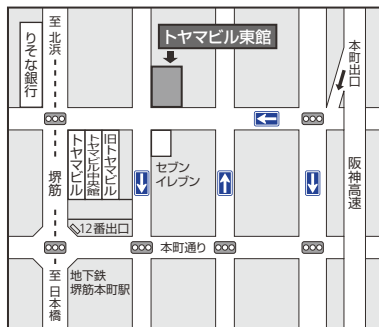
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30～17:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所まで
お問い合わせください。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp